

一緒に考えよう、

これからのPPI

第1回

テーマ 研究班のご紹介 対話シリーズのスタートにあたって



医療や医学研究はますます高度で複雑になっています。その中で、専門家だけが考え、決めるのではなく、患者さんや市民とともにこれからの医療や医学研究をつくっていくことの重要性が広く認識されるようになってきました。

こうした考え方は「患者・市民参画 (PPI: Patient and Public Involvement)」と呼ばれ、海外ではすでに制度として根付きつつある国もあります。しかし日本では、取り組みが特定の領域に偏っていたり、個別に行われていたり、経験や知見を社会全体で共有できる仕組みがまだ十分ではありません。

このような背景のもと、2025年からAMED 社会共創推進プログラム、加藤班の研究プロジェクトが活動を開始しました (プロジェクトサイト: <https://p4-ppi-platform.jp/>)。この度、第1回目のウェビナーを開催する運びとなりましたので、どうぞ奮ってご参加ください。

プログラム

- 研究班の紹介 (15分)
- 5つの関連プロジェクトの紹介 (45分)
- 対話の時間 (30分)

2026
7.22 (水)
17:00-18:30



加藤 和人
大阪大学
ヒューマン・メタバース
疾患研究拠点 (PRIME)



磯野 萌子
大阪大学
大学院医学系研究科



大石 和佳
放射線影響研究所



古結 敦士
京都大学
大学院医学研究科



八巻 知香子
国立がん研究センター
がん対策研究所



伊藤 紗也佳
大阪大学
ヒューマン・メタバース
疾患研究拠点 (PRIME)

開催形式: Zoom ウェビナー (事前登録制 / 登録期限 7月20日(月))

参加登録 URL: https://kyoto-u-edu.zoom.us/webinar/register/WN_C6auDOK4QEKHmiFiEUx0Qg

お問合せ: yamashita.daisuke.3w@kyoto-u.ac.jp (山下大輔)

主催: AMED 研究倫理・社会共創推進プログラム 社会共創分野 (A-2)
疾患領域を横断した協働に基づく実践的 PPI プラットフォームの構築 (代表: 加藤和人)

